

【愛知県】

名古屋経済大学 市邨(いちむら)高等学校

UNESCO・SDGs有志活動

高校生ボランティア・アワード2024

世界の優しさを繋ぐ。地球市民として。世界平和のために。
❤️ 平和の架け橋協働プロジェクト ❤️ 難民支援・貧困支援

1 国境を超えて 国際支援活動 パートナーシップ協定校 台湾・日本



本校（愛知県）と埼玉県立越谷北高校（埼玉県）・国立鳳山商工学校（台湾）の3校は、国際平和貢献活動を強化して実施していくために、パートナーシップ協定を結んでいます。普段はオンラインでの学習会ですが、昨年12月と今年6月には国際支援報告会と平和交流会を兼ねた対面での交流会を两国で開催しました。

2 難民支援、貧困支援について 専門家の方々から学ぶ合同公開学習会・伝える活動



UNIQLO・UNHCR伊藤礼樹駐日代表・UNRWA清田明宏さん・大山修一（京都大教授）さん・加藤大地さん（Cambodia earth tree）・林寿衣（UNHCR MADE51）さんなど、企業・専門家の方々と対面やOnlineを通じて、世界の現状や課題を深く学び、「私達にできること」について、3校の高校生たちで合同で学びを続けています。

3 パレスチナ・シリア難民女性支援活動



パートナー協定3校は、難民女性を応援するために、ヨルダンに逃れた難民女性が制作したバッグ・アクセサリの販売を通じて、難民女性の経済支援（フェアトレード）を実施しています。各校の保護者や教員・生徒の協力を頂いて約30万円の支援ができました。難民女性にお礼の横断幕制作や、公開学習会を実施しています。

4 カンボジア絶対的貧困地域 教育（公立小学校）支援



○パートナー協定校3校は、加藤大地さんの活動を応援するために、地域と連携してチャリティ模擬店を実施、綿菓子販売しました。
○収益金（年間で約20万円）はカンボジア小学校の遊具（鉄棒）・手洗い場建設や、地球市民として活動するUNRWA・国境なき医師団への募金活動も実施しました。

「傍観者ではいられない！ 優しさを繋ぎたい！」

わたしたちは、クラスや学年だけでなく、部活動の枠を飛び越えて活動しています。さらに、国内外の高校生、日本全国・地域のみならず、企業・NPO・専門家のみならずからたくさんの方々のことを日々学びたいと思っています。学ばずにはいられない課題が見つかり、小さな活動に無力感を感じることもあります。しかし、地域の皆様の応援や、全国の皆様から、優しさから元気をいただき、次の活動へとつなげています。
私たちが大切にしていることは、学ぶだけでは終わらないということ。学んだことをたくさんの方々と共有してもらうために発信を続けること。そして、当事者に寄り添う活動につなげること。「傍観者でなく、応援者だけでなく、心を通わせて一緒に取り組む伴走者になりたい。」
そんな思いから始めた活動も7年目になりました。かけがえのない唯一の地球に生きる全ての人たちが「地球市民」として、誰一人も見捨てず、取り残さない環境づくりのための活動をこれからも続けていきたい。
「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。（ユネスコ憲章前文）」の実現に向けて、これからも「地球市民活動」を多くの仲間と一緒に取り組んでいきます。

2019.～2023 カンボジア教育省へ寄贈



ブランコとブランコで遊ぶ子ども達と井戸改修(写真左上)
日本全国から100通を超えるお手紙が届きました(写真右上)
現地教育省より感謝状をいただきました(写真中央)
公立小学校に手洗い場を寄贈しました(写真右下)